

政策名	1グローバルロジスティクスの港		責任者	企画調整室 事業担当課長	連携先	052-654-7921	連携担当課 (企画調整室)計画担当 (港営部)港営課 (建設部)工事課、港湾工事事務所
基本施策名	01国際・国内海上輸送機能の強化						
個別施策名	04在来貨物等取扱機能を充実する						
事務事業名	03稲永ふ頭ふ頭用地整備事業						

目的	用地におけるヤード、道路、排水などの基盤施設を整備し、複合一貫輸送に対応した内貿ターミナルの利用を図ります。	事業期間	平成4～25年度
概要	整備場所:名古屋市港区(稲永ふ頭) 内容・規模:複合一貫輸送に対応した内貿ターミナル用地の基盤施設整備(7.1ha) 総事業費:41億円 事業手法:起債事業	根拠法令・要綱等	公有水面埋立法 港湾整備促進法 名古屋港港湾計画
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
事業着手時点の評価 (その後見直した場合はその内容と理由を含む)	ふ頭用地の整備を行うことにより、ふ頭機能の老朽化に対応するとともに、ヤード面積等(7.1ha)が確保され、在来貨物等取扱機能の向上を図ります。		

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度は、ふ頭用地整備を行いませんでした。 ・23年度は、ふ頭用地整備を行う予定はありません。								
	年度	19	20	21	22	23	最終目標	25	補足説明
事業費	千円	24,000	62,000	19,000	0	0			人件費は事業費aに含まれています。
		うち本組合事業費a	24,000	62,000	19,000	0			
人員	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00			
人件費相当額		千円	0	0	0	0			
事業費a・人件費の合計		千円	24,000	62,000	19,000	0	0		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← 予算ベース

進捗状況を測る活動指標	年度	19	20	21	22	23	最終目標	25	備考(指標の算定方法など)
事業進捗率	単位	目標	1.1	2.1	0.4	0.0	0.0	(累計)100	事業進捗率は、総事業費を100とした事業費の割合です。
	%	実績	0.6	1.5	0.5	0.0			
	達成率(%)		54.5	71.4	125.0	0.0			
事業進捗率(%)			77.8	79.3	79.8	79.8			
備考 ・「事業着手時点の評価」に対する現状での検証 ・課題と対応策 等	・土地利用の需要が落ち込んでいるため、22・23年度整備を見送りました。 ・経済動向を見極めながら、整備を進める予定です。								

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
延伸	成果	コスト	具体的な土地需要が定まらないなかで事業の進行を見極める必要があるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
引き続き、土地需要や経済動向を見極めながら、事業期間の見直しと整備を進めていきます。			